

# BOAT TIMES

&lt;Vol. 132&gt;

2016 / 4 / 27 発行

編集 椎名 孝行

桑野造船株式会社

〒520-0357 大津市山百合の丘10-1 TEL: 077-598-8090 FAX: 077-598-2505

URL: <http://www.k-boat.co.jp> E-mail: [kuwano@k-boat.co.jp](mailto:kuwano@k-boat.co.jp)

熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。最大震度7の大地震が連続、余震もなかなか収束しませんね。「史上初めて」に少し驚きますが、元々人類の記憶は地球史からみれば一瞬にすぎないので…。多くの方が楽しみにされていた菊池（斑蛇口湖）での全日本マスターズも中止とか。残念ですが、広域の被災状況を思えばやむを得ないことでしょう。「全日本ジュニア」のほうも気がかりですね。でも落ち着いたらぜひ復興応援で熊本に足を運ばれてはいかがでしょう。プレートの運動で地盤に大きな力がかかり、その歪のエネルギーが、断層が動いて解放され地震波となって大きな被害を出すわけですが、同じようにボートを「波を立てて漕ぐ」（＝造波）のは、そこにエネルギーを吐いているということ。ロウイングテクニックや艇の性能を評価するとき、波ができるだけ少ない状態が効率の良い状態、一つの目安となりますね。波といえば、早慶レガッタもひどい波の中のレースでしたね。ことほど左様に、「波」はどうも悪いことだらけ…のようですが…しかし考えてみると、波に乗るタイプのスポーツではウキウキだろうし、浜辺に優しく打ち寄せる波、水上で休んでいるとき、ヒタヒタ艇に寄せる波が気持ちを癒してくれることもありますよね。悪いことをどんどん連鎖、波及させ悪循環になるよりも、優しく柔らかく返す波のような術を身につけたいものです。【小沢】

## ●A1 艇続々完成！ご愛用団体様から好評も！

弊社で製造しているボートの中で最高級艇であるA1は、通年多くの方からご注文頂いており、現在はM1X分割艇、W2Xを製造しています。今回は、A1艇をご使用頂いている岐阜経済大学ボート部コーチの武良誠様から、ご感想を頂きましたのでご紹介致します。

### 【1】、艇自体について良い点、悪い点

良い点は、艇の仕上げが美しいこと。リガーも含めてしっかりとした剛性感があること。それでいて外国艇よりかなり安価であること。実物を一目見れば、すぐに「良いものだ」ということが判ります。選手からも「漕ぎやすい」と聞いています。悪い点は強いて挙げるとするならば、その無難なデザイン。

### 【2】、ご注文から納品までの弊社の対応について

毎回、発注してから3ヶ月以内で納品頂いておりますので、これは外国艇に比べて明らかに早いと言

えるでしょう。注文の仕方は外国艇とほぼ同じですが、代理店でなく製造者に直接発注する分、やりとりのスピード感があって良いと思います。

### 【3】、アフターサービスについて

艇の破損等があると、いつもすぐに対応して修理して頂いております。また消耗品などのパーツも注文すればすぐに送ってくださるので、全く不満はありません。これはA1艇に限らず、桑野造船さんの艇をチョイスする大きな理由のひとつです。

### 【4】、その他にご意見ご感想があればお願いします

岐阜経済大学ボート部は、現在、A1の1Xを3艇所有しています。外国製の艇が良いものであるということに異論はありませんが、バリュー・フォー・マネーの観点から言うと、A1は多くのクラブにとってベストチョイスになるのではないかと思います。

【昨年全日本選手権でも男女1Xでご使用頂きました！】

---以上ご感想を紹介致しました。今後新艇ご購入の際は、艇としての性能は勿論、アフターサービスの面でも強みを持っている桑野のA1を是非検討してみてください。デザインや細かい仕様についても、ご相談頂ければ別途ご対応致します。

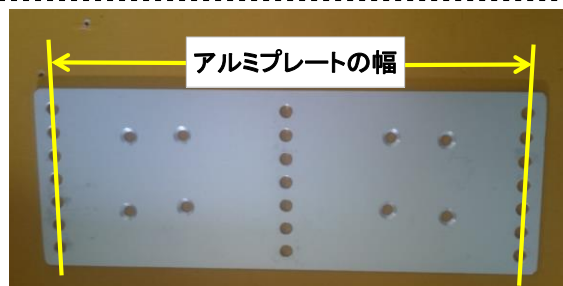


【A1艇製造の様子】



## ●アルミプレート幅について

ストレッチャーボードとシューズを接続する為に取り付けるアルミプレートは、艇やシートポジションによってサイズが異なります。その幅について、弊社で定義している数値はプレート全体の幅ではなく、最も外側の穴と穴の中心同士の距離になります。(右図参照) 今後ご購入の際は参考にして下さい。また、他社艇のアルミプレートを特注でご注文頂く際も同様の測定方法で寸法をご指定下さい。



## ●お知らせ

### ◇出店情報

・全日本軽量級選手権：5/27(金)～5/29(日)開催期間中

※パーツ販売の他に、艇の修理、メンテナンスも対応可能です。事前にパーツのご発注や修理依頼をご連絡頂けますと、より円滑な対応が可能です。特にシューズ等の大きいパーツは、数に限りが御座いますので予めお問い合わせ下さい。

BOAT TIMESの配信停止を希望される方は、お手数ですがFAX(077-598-2505)またはE-mail([kuwano@k-boat.co.jp](mailto:kuwano@k-boat.co.jp))で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。次号は5/20頃発行予定です。